



七ヶ宿町長 梅津輝雄

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃から町政運営につきまして、深いご理解とご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

◆七ヶ宿小学校開校◆

今春4月、関小学校、湯原小学校が統合して、七ヶ宿小学校が開校いたします。

両校は140年の歴史に幕を閉じるようになりますが、先人の教育に賭けた熱い思いを心に刻み、より良い教育環境の整備に努めてまいります。

廃校となる湯原小学校の校舎については、地域活性化のために有効活用を図ります。

◆地域振興◆

昨年から旬の市七ヶ宿の隣に新築工事を進めております、「雪室（農林産物保管庫）」が3月に完成いたします。

農林産物に付加価値を高め、農業所得の向上に結びつくものと期待しております。

また、七ヶ宿公園の隣に新築工事を進めております「地域資源活用交流施設」も3月に完成し、ゴールデンウィーク前のオープンを予定しております。農林産物の販路拡大と交流人口の増大による地域活性化を図ります。

この施設は「道の駅七ヶ宿」の移転先としても利用され、広い駐車場や自家発電を備え、災害時の拠点施設としての役割も担うこととなります。

◆米コン・金賞受賞◆

昨年11月に開催された米・食味分析鑑定コンクール世界大会の4部門で七ヶ宿の米が「金賞」を受賞する快挙となりました。このすばらしい宝物の誕生をどう活かすか知恵と工夫で町の元気につなげてまいります。

◆老人福祉施設増床◆

ダム湖畔の「ゆりの里」では、高齢化が進み入所希望に添うことが出来ない状況が続いております。町では、敷地の造成を施工中で、26年度に社会福祉法人宮城福祉会が40床の増床を計画しており、待機者の解消と老後の安心につながるものと期待しております。

◆まちづくり連携◆

「第5次七ヶ宿町長期総合計画」の「くらす」、「まもる」、「まなぶ」のテーマに沿って、行政と町民の協働によるまちづくりを推進して参ります。

元気な地域づくり交付金事業の継続やプロジェクト事業の推進、地域おこし協力隊活動などによる地域の課題解決や雇用の確保、地域の活性化を図ります。

また、東北福祉大学は、地域共創協定による学生の実践教育の場として、昨年からは干蒲地区で稲作りや茂ヶ沢で森林保全活動に取り組んでおります。今年も、稲作の拡大や福祉健康事業が予定されるなど、大学との連携を一層深めて参ります。

少子高齢化に伴い、定住化、福祉対策、産業振興、教育環境など課題山積で、町を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。私に課せられた重責を果たすべく全力を傾注して参ります。

町民の皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げますと共に、ご健勝とご多幸を御祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。



七ヶ宿町議会議員 村上 満

新年おめでとうございます。

町民の皆様方には、健康で希望に満ちた新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

議長就任以来、議会の円満な運営と町政の伸展を第一義とし責任を持って努めて参りました。

お陰様をもちまして、大過なく越年することができましたことは、ひとえに町民の皆様のご支援とご協力のたまものと心から感謝の意を表す次第であります。

新年は、過去諸々の事柄に区切りを付け、心機一転再出発する機会と勇気、そして限りなく前進する気力を与えてくれるのです。

2014年を迎え、国内外ともに大きな変革の時期に遭遇しておりますが、地方行政におきましても高齢化と過疎化が続き、さらには情報化の急速な進行など、いままで経験したこと

のない新たな事態に直面し、まさに行政の真価が問われる時代と言っても過言ではありません。

本町におきましても、高齢化と過疎化が続き町政の発展を図る上で隘路にたつておりますが、これを打開するためには若人にも十分魅力ある活力溢れた地域社会を実現することが何よりも肝要であると思っております。

議会は町民の代表機関であることを常に自覚し、公平性・信頼性を重んじなければならぬと考えております。効果的な行政を図るには、町民との連携が一番重要と思っております。

から、議会改革検討特別委員会も3年間に47回の委員会を開催し、議会報告会も5回を重ねることができました。報告会にご参加いただきましたことに対してお礼を申し上げます。

新年度におきましては、各地区において議会報告会を実施したいと考えております。

新年が町民の皆様にとりまして、最良の年でありますように心からお祈りいたします。

あけましておめでとうございます

楠橋 菜美 隊員

地域おこし協力隊ブログが、ついに開設いたしました！町のホームページの、地域おこし協力隊のリンクから閲覧することが出来ますので、ぜひお気軽に閲覧やコメントをよろしく願いいたします。

これから七ヶ宿町の魅力を、ブログを通じて全国に発信していけるよう頑張ります。

その他の活動として、農作業関係や農作物や特産品の対面販売お手伝いなど、町内の方のお手伝いの他に、米食味分析鑑定コンクールのお手伝いやみやぎふるさとCM大賞の収録に行ってきました。CM大賞では、県内の市町村から多数の作品がエントリーされていて、どれも郷土愛にあふれる素敵な作品ばかりでした。

この様子は、年明け1月3日16時からKHB 東日本放送で放送されます。こちらもぜひお願いいたします。



佐藤 克幸 隊員

12月は、除雪のお手伝いができるように、車両系建設機械の免許を取得するため岩沼市まで行ってきました。普通自動車以外の免許を持っていなかったため、6日間の講習を受けることになりました。初めの2日間は学科講習で機械の仕組みや走行の仕方、安全の心得などを勉強しました。残りの4日間は実技講習でひたすら運転をしてテストをするというものでした。他の乗り物に興味と関心がなかったため、まったくわからないまま講習が続いていきました。しかし実技をやってみると、機械ってこうやって動かすものなのかと関心と感動の連続でした。ただ、運転はとても難しかったです。何とか試験に合格し、免許をいただくことができました。

これから雪が降り積もり、機械に乗って作業することもあると思います。事故には十分気を付けて役に立てるようにします。

総務課企画係 (☎37-2194 担当：今野)